

## ■実施報告

### 「金融教育研究発表会（北茨城市立常北中学校）」（11月17日開催）

#### 【学校の特徴・概要】

北茨城市立常北中学校は、「実践力のある人間性豊かな生徒の育成」を教育目標とし、「夢を描き 自立的・探究的な活動ができる生徒の育成」を重点目標として、教育活動を行っています。

令和3年11月17日（水）に金融教育研究発表会を開催し、研究校として2年間（令和2・3年度）金融教育に取り組んできた成果を発表したほか、各学年で公開授業を開催しました。また、金融教育アドバイザーの平澤浩子先生による講演会「18歳成人に向けて～よりよい消費者になるために～」も開催しました。

<参加者内訳>

生徒 203名、開催校教員 23名、教育委員会 3名、他校教員 14名、金融広報委員会 3名  
合計 246名

#### 1. 公開授業

##### (1) 総合的な学習の時間（1学年全体）「これからの豊かな生活について考えよう」

総合的な学習の時間で「グループでシェアハウスに住むとしたら、どのような計画を立てるか」という内容の授業を行いました。住宅・食費・自動車・貯蓄の4項目について、グループで意思決定し、発表に向けての資料作りを行いました。学年担当で各教科担当の専門性を生かしたチーム・ティーチング（複数教員での授業）による指導を行うことで、教科等横断的な視点から授業を展開することができました。これらの活動を通して何にどれくらい使うのかを考え、意思決定した根拠を示す思考力・判断力・表現力等が高まりました。



(2) 技術・家庭科 家庭分野 (2年2組) 「よりよい消費者を目指して」

支払い方法が多様化される中で前払いや即時払い、後払いなどの支払方法を学習し、シミュレーションを通して将来の支払い方法を考えることをねらいとしました。一人一台端末を操作し、エクセルファイルを使い様々な状況に応じた支払方法を検討したり、クレジットカードのポイント還元率などの条件を変えたりすることで、どのような支払い方法が自分に向いているのかを考え、消費者としての自覚を高めていました。



(3) 特別の教科 道徳 (3年2組) 「他者と共に生きる社会を思い描く」

18歳に成人年齢が引き下がることを受け、授業の中では、有権者になることの自覚を持たせ、主体的によりよい社会の参画に関わろうとする意欲を高めさせることをねらいとしました。税金と身近な生活の関わりを意識させました。また、実際に行われた市議会選挙の資料を活用しながら、自分が選挙で投票したい人を考えさせてグループ内で話し合いを行いました。選挙に参加することが、税金の使い方と密接に関わっていることを踏まえながら、よりよい社会の実現のために、自分にできることに取り組んでいこうとする意欲を高めていました。



## 2. 講演会

金融教育アドバイザーの平澤 浩子先生から、「18歳の成人に向けて よりよい消費者になるために」と題する講演会が行われました。

講演では、「18歳に成人年齢が引き下がりますが、どのようなことができるか分かりますか」と問いかけ、選挙権をもち投票できることやクレジットカードを本人名義で所有することなどを分かりやすく話していただきました。また、ご自身の体験からインターネットのトラブルについての話があり、生徒も自分ごとのように捉えていました。講演の後に生徒から、「成人することは自分の行動に全ての責任があり、今のうちから考えて行動していきたい」という感想があり、普段の学校生活では味わえない貴重な機会となりました。



## 3. 全体会

金融教育担当が、本日の授業についての工夫点や、今まで実践してきたことを発表しました。そして、北茨城市教育委員会の小野先生、金融教育アドバイザーの平澤先生より公開授業の講評や学校教育の中での金融教育の在り方についてのご指導をいただき、今後の教育活動学校で取り組むべき金融教育についての必要性や継続的学習の大切さに改めて気が付くことができました。

#### 4. プログラム

13:00～13:15

開会行事

主催者挨拶 茨城県金融広報委員会副会長 上野 淳  
北茨城市立常北中学校長 川和 雅人

13:20～14:10

公開授業

- (1) 総合的な学習の時間（1学年全体）「これからの豊かな生活について考えよう」
- (2) 技術・家庭科 家庭分野（2年2組）「よりよい消費者を目指して」
- (3) 特別な教科 道徳（3年2組）「他者と共に生きる社会を思い描く」

14:20～15:10

講演「18歳の成人に向けて よりよい消費者になるために」

茨城県金融広報アドバイザー 平澤 浩子 先生

15:20～16:30

全体会・閉会行事

研究の概要について

講師指導

北茨城市教育委員会学校教育課長補佐 小野 政美 先生  
茨城県金融広報アドバイザー 平澤 浩子 先生

閉会行事

謝辞 北茨城市立常北中学校校長 川和 雅人

以 上